



ほほえみだより

笑顔いっぱい 生き生き
今日も来てよかった治田東の子ども

栗東市立治田東小学校

第3号

令和7年5月28日

同じ時間と空間で過ごす体験や共感を

5月14日(水)に新入生の子どもたちへ治田東小学校の仲間になった喜びを伝えるために、「1年生を迎える会」がありました。当日までに、上学年の子どもたちは、1年生に対して「何をしたら、楽しんでくれるか」「どのように言えば、わかってもらえるか」など考えながら、熱心に練習に励んできました。6年生が照れくさそうに1年生と手をつないで、皆が待つ体育館へ入場するところから会が始まりました。1年生の座席の前に、次々と上学年が出て来て、クイズや歌、呼びかけなどを披露してくれました。1年生は、一つ一つの出し物を、身を乗り出して笑顔で観ていました。最後に、1年生が覚えた校歌を声高らかに歌う姿を上学年がほほえましく観ている様子が印象的でした。この会で初めて全校児童が体育館に集まっているのを見て、1年生は「小学校には、こんなにたくさんの素敵なお姉さんやお兄さんがいるんだ」と感じてくれたことでしょう。そして、この会を企画し盛り上げてくれたのが、5・6年生でした。どの学年の発表にも大きな拍手や声援を送ったり、よつば委員が進行をしたりして、活気のある温かい会になり、見事に成功させてくれました。



このように、友だち同士や異学年との交流や活動の幅を広げることが学校のもつ大きな役割であると考えています。同じ時間と空間で過ごすことでしか得られない体験や共感は、人格の基礎を作るこの時期には何事にも代えがたいものです。もちろん交わりが広がれば、喜びや楽しみだけでなく、悲しみを伴うトラブルも生じることでしょう。そうしたことを乗り越える経験をさせることもまた、学校の大事な役割ではないでしょうか。その経験を家庭や地域の皆さまと共に、見守り、支えていきたいと強く願っています。



滋賀県教育委員会の推進事業の研究指定校

今年度は、滋賀県教育委員会が実施する2つの推進事業の研究指定校になりました。

- (1)「学びに向かう力推進事業」…生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期となる5歳児から小学校1年生の2年間(架け橋期)を、治田東こども園と小学校との接続の充実を通じた保育・授業の質の向上について研究します。加配教員が兼職として園にも出向いています。
- (2)「『読み解く力』の育成研究推進事業」…国語科を中心とした授業改善に取り組みます。この研究では、4年生以上で、クロームブックを活用したCBT調査(コンピュータを活用したテスト)を行います。児童の学力・学習状況を把握し、その結果を検証・考察することにより、個に応じた指導や授業改善等に役立てていきます。加配教員が全学年の国語科の授業に機会を捉えて入っています。保護者や地域の皆さまにも、取組について「ほほえみだより」で紹介させていただきます。

子どもたちの様子を紹介します

1年生を迎える会【5月14日(水)】



各学年から歌や劇、クイズなどの発表がありました。どの学年の発表も、1年生に「楽しく学校生活を送ってほしい」「治田東小学校に早く慣れてほしい」という気持ちが込められていて、工夫された発表でした。

1年生はお礼に「1年生になったら」「治田東小学校 校歌」を元気よく歌いました。

4年生 森林環境学習「やまのこ」【5月16日(金)】



おだやかな天気の中、金勝山にある「森の未来館」とその周辺で自然体験活動に取り組みました。森林散策や焼杉、丸太切りなどの活動をしました。学校の中では味わえない自然体験を満喫し、心と全身で学びを深めました。自然豊かな栗東のよさを実感してくれたと思います。

3年生 自然観察の森での「たけのご観察」

スマイル（総合的な学習の時間）の学習で、自然観察の森に行きました。4月から何度も足を運び、自然の様子の移り変わりを体験的に学びました。日に日に大きく成長するたけのこの様子に胸をわくわくさせながら観察しました。「はじめに観察にいったときには、すごく小さかったけど、ゴールデンウィーク後には自分より大きくなってたよ！」といった声が聞かれました。身近な治田東学区の自然の豊かさを実感できました。

5月

4月



本校の学級会の取組を紹介します

今年度、子どもたちが学級の友だちと話し合っものごとを決め、一緒に取り組んでいく学級会に力を入れています。治田東小には、素直で元気いっぱい、やるべきときには一生懸命な子どもがたくさんいます。学級での話し合い活動を通して、学級集団が一つの目標に向かって取り組む経験をたくさんしてほしいと考えています。

一人ひとりの子どもに「あんなふうになりたい」「こんなふうになりたい」という思いがあります。それらをみんなで決めたりまとめたりするためには、「わたしたちは、あんなふうになりたい」というようにまとめていく必要があります。自分の思いを伝えたり、折り合いをつけたりする力を、経験を通して身に付けられるように取り組んでいきます。

話し合いの例

今日みんなで楽しみ会の遊びを考えましょう。

ドッジボールがしたい！

絶対ドッジボール！

ドッジボール！

話し合いを聞いて、違う遊びをしたい人がたくさんいることに気付いたよ。

多くの人が楽しめる遊びに賛成しよう。今回ゆずったから、次は僕の意見に賛成してくれるよ。

たくさんの方が喜ぶからうれしいな。

2年生

みんなが楽しく過ごせるような係について話し合っています。



4年生

「決めるときの主語はわたしたち」をめあてにして話し合っています。



本校の相談支援体制の紹介

教職員以外にも、本校では専門的に家庭教育に関する情報提供や相談等に対応することができます。内容に応じて、お子さんや保護者さんを支援します。

心配や悩みごとなどおありでしたら、お気軽に学校へお声掛けください。勤務日や時間が決まっておりますので、調整させていただきます。

- ・家庭教育相談員
- ・県スクールカウンセラー
- ・市スクールカウンセラー
- ・県スクールソーシャルワーカー

